



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 あかつきフィナンシャルグループ株式会社
コード番号 8737 URL <http://www.akatsuki-fg.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島根 秀明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画部長 (氏名) 川中 雅浩

TEL 03-6821-0606

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 純営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|-------|-------|------|---|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 1,769 | 139.9 | 1,663 | 134.6 | 639 | — | 839 | 278.7 | 695 | 276.9 |
| 25年3月期第1四半期 | 737 | 3.9 | 709 | 6.4 | 42 | — | 221 | 318.8 | 184 | 108.0 |

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 711百万円 (332.4%) 25年3月期第1四半期 164百万円 (112.2%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 117.52 | 85.65 |
| 25年3月期第1四半期 | 33.15 | 24.86 |

当社は平成25年1月10日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 22,650 | 6,173 | 23.9 | 909.37 |
| 25年3月期 | 17,602 | 4,824 | 26.5 | 793.56 |

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 5,413百万円 25年3月期 4,661百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 26年3月期 | — | — | — | — | — |
| 26年3月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年3月期の配当予想は、現時点では未定となっております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

当社グループは、投資金融サービス業を営んでおり、事業の特性上、株式市況・為替相場・商品市況の動向により大きく影響を受ける傾向があります。このため、業績予想を公表することが株主・投資家の皆様の合理的な判断の形成に有用とは言えないため、業績予想の開示を控えさせていただきます。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) トレード・ラボ投資事業有限責任組合 、 除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年3月期1Q | 6,256,725 株 | 25年3月期 | 6,256,725 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期1Q | 304,204 株 | 25年3月期 | 382,459 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 26年3月期1Q | 5,915,329 株 | 25年3月期1Q | 5,563,567 株 |

当社は平成25年1月10日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定して、発行済株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありませんが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (重要な後発事象) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、金融緩和策や各種経済対策の効果により、回復に向けた動きが続きました。また、企業の業況感の改善が雇用情勢及び個人消費に好影響を及ぼし始めてきました。

株式市場におきましては、期首に12,000円台で始まった日経平均株価は、4月に公表された日銀による異次元の金融緩和策を受けて円安が大きく進行し、株価は上昇を続け、5月中旬には約5年4ヵ月ぶりとなる15,000円台を回復しました。その後円安が進む中で、日経平均株価は16,000円に迫る場面もみられましたが、長期金利が上昇したことや急速な株価上昇に対する警戒感が広がったこと、米国における量的金融緩和の縮小観測が高まったこと等により、5月中旬以降は調整局面となり、6月末の日経平均株価は13,677円32銭で取引を終了しました。

このような市場環境の中で、当社グループの中核会社であるあかつき証券(株)におきましては、市況の変化に合わせて外債販売を中心とした営業戦略から、株式・投信を中心とした営業戦略への転換を進め、5月より新たに外国株式の取り扱いを開始することにより機動的な商品提供を行ってまいりました。また、IFA（金融商品仲介業）ビジネスの提案等の法人ビジネスの強化にも取り組み、収益の多様化を図りました。

加えて、前連結会計年度に連結子会社としたドリームバイザー・ホールディングスグループが提供する投資関連情報等を使用するなど、対面営業の更なる強化を図りました。

以上の結果、当社の連結子会社であるあかつき証券(株)の当第1四半期連結累計期間の業績は、受入手数料1,162百万円（前年同四半期比167.1%増）、トレーディング損益406百万円（同57.8%増）、営業利益702百万円（同782.3%増）、経常利益704百万円（同700.1%増）、四半期純利益600百万円（同860.4%増）となりました。

また、当社グループの当第1四半期連結累計期間の営業収益は1,769百万円（同139.9%増）、営業利益639百万円（前年同期は営業利益42百万円）、経常利益は839百万円（前年同四半期比278.7%増）、四半期純利益は695百万円（同276.9%増）となりました。

(受入手数料)

受入手数料は1,149百万円（同168.7%増）となりました。そのうち、委託手数料は882百万円（同261.7%増）、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料は212百万円（同199.2%増）となりました。

(トレーディング損益)

トレーディング損益は438百万円（同68.9%増）の利益となりました。

(金融収支)

金融収益から金融費用を差し引いた金融収支は26百万円（同116.7%増）となりました。

(販売費・一般管理費)

販売費・一般管理費は、不動産関係費は減少したものの人件費等の増加に伴い1,023百万円（同53.4%増）となりました。

(営業外損益)

営業外損益は、合計で199百万円の利益となりました。これは主として、負ののれん償却額187百万円によるものです。

(特別損益)

特別損益は、合計で49百万円の損失となりました。これは主として、システム移行費用40百万円を計上したことによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5,048百万円増加し22,650百万円となりました。これは主に、現金・預金が1,394百万円、信用取引資産が2,767百万円、預け金が595百万円増加したことによるものです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ3,699百万円増加し16,477百万円となりました。これは主に、預り金が1,321百万円、信用取引負債が1,422百万円、受入保証金が502百万円、短期社債が500百万円増加したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,349百万円増加し6,173百万円となりました。これは主に、利益剰余金が694百万円、少数株主持分が597百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、投資金融サービス業を営んでおり、事業の特性上、株式市況・為替相場・商品市況の動向により大きく影響を受ける傾向があります。このため、業績予想を公表することが株主・投資家の皆様の合理的な投資判断の形成に有用とはいえないため、業績予想の開示を控えさせていただきます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

トレード・ラボ投資事業有限責任組合は、投資事業有限責任組合の組成により、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金・預金 | 2,213,210 | 3,607,782 |
| 預託金 | 3,917,483 | 4,149,483 |
| 預け金 | 478 | 595,651 |
| トレーディング商品 | 817,517 | 702,234 |
| 信用取引資産 | 6,614,200 | 9,381,555 |
| 信用取引貸付金 | 6,529,973 | 9,323,816 |
| 信用取引借証券担保金 | 84,227 | 57,739 |
| 差入保証金 | 183,248 | 345,210 |
| 短期貸付金 | 6,132 | 335,563 |
| その他の流動資産 | 750,231 | 444,938 |
| 貸倒引当金 | △48,355 | △68,447 |
| 流動資産計 | 14,454,146 | 19,493,971 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 368,951 | 374,900 |
| 無形固定資産 | 40,458 | 48,993 |
| 投資その他の資産 | 2,724,720 | 2,720,363 |
| 投資有価証券 | 2,241,317 | 2,241,105 |
| その他 | 815,493 | 814,141 |
| 貸倒引当金 | △332,090 | △334,883 |
| 固定資産計 | 3,134,130 | 3,144,257 |
| 繰延資産 | 13,858 | 12,527 |
| 資産合計 | 17,602,135 | 22,650,756 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 信用取引負債 | 5,599,410 | 7,022,295 |
| 信用取引借入金 | 5,378,419 | 6,898,399 |
| 信用取引貸証券受入金 | 220,990 | 123,895 |
| 預り金 | 3,039,743 | 4,361,391 |
| 受入保証金 | 589,035 | 1,091,383 |
| 短期社債 | — | 500,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 414,000 | 414,000 |
| 未払法人税等 | 52,837 | 72,668 |
| 賞与引当金 | 110,786 | 91,188 |
| 株式給付引当金 | — | 44,533 |
| 訴訟損失引当金 | 11,843 | 12,683 |
| その他の流動負債 | 1,023,085 | 1,133,317 |
| 流動負債計 | 10,840,742 | 14,743,461 |
| 固定負債 | | |
| 転換社債型新株予約権付社債 | 850,000 | 850,000 |
| 退職給付引当金 | 190,655 | 186,250 |
| 役員退職慰労引当金 | 14,750 | 14,750 |
| 負ののれん | 579,469 | 391,608 |
| その他の固定負債 | 264,700 | 253,835 |
| 固定負債計 | 1,899,575 | 1,696,444 |
| 特別法上の準備金 | | |
| 金融商品取引責任準備金 | 37,288 | 37,288 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 特別法上の準備金計 | 37,288 | 37,288 |
| 負債合計 | 12,777,606 | 16,477,194 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,875,907 | 2,875,907 |
| 資本剰余金 | 161,000 | 174,937 |
| 利益剰余金 | 1,898,938 | 2,593,935 |
| 自己株式 | △274,926 | △234,541 |
| 株主資本合計 | 4,660,919 | 5,410,239 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,796 | 644 |
| 為替換算調整勘定 | △3,126 | 2,183 |
| その他の包括利益累計額合計 | 670 | 2,828 |
| 少数株主持分 | 162,938 | 760,493 |
| 純資産合計 | 4,824,528 | 6,173,561 |
| 負債・純資産合計 | 17,602,135 | 22,650,756 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 営業収益 | | |
| 受入手数料 | 427,730 | 1,149,380 |
| トレーディング損益 | 257,566 | 438,246 |
| 金融収益 | 19,148 | 40,348 |
| その他 | 33,014 | 141,286 |
| 営業収益計 | 737,461 | 1,769,262 |
| 金融費用 | 7,130 | 14,305 |
| 売上原価 | 21,080 | 91,321 |
| 純営業収益 | 709,250 | 1,663,635 |
| 販売費・一般管理費 | 667,177 | 1,023,742 |
| 取引関係費 | 8,965 | 10,011 |
| 人件費 | 345,651 | 607,004 |
| 不動産関係費 | 76,717 | 69,261 |
| 事務費 | 70,580 | 82,979 |
| 減価償却費 | 12,325 | 14,132 |
| 租税公課 | 9,235 | 13,527 |
| 貸倒引当金繰入れ | — | 20,283 |
| その他 | 143,701 | 206,540 |
| 営業利益 | 42,072 | 639,893 |
| 営業外収益 | 209,482 | 208,994 |
| 負ののれん償却額 | 187,860 | 187,860 |
| 持分法による投資利益 | — | 9,840 |
| その他 | 21,621 | 11,293 |
| 営業外費用 | 29,804 | 9,212 |
| 支払利息 | 2,307 | 1,522 |
| 社債発行費 | — | 3,088 |
| 貸倒引当金繰入額 | — | 2,600 |
| 持分法による投資損失 | 27,496 | — |
| その他 | 0 | 2,001 |
| 経常利益 | 221,749 | 839,675 |
| 特別利益 | — | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 3,585 | 135 |
| システム移行費用 | — | 40,000 |
| 本社移転費用 | 18,191 | — |
| 訴訟和解金 | 7,190 | — |
| その他 | 5,573 | 9,340 |
| 特別損失 | 34,540 | 49,476 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 187,209 | 790,199 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,785 | 80,493 |
| 法人税等合計 | 2,785 | 80,493 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 184,424 | 709,705 |
| 少数株主利益 | — | 14,554 |
| 四半期純利益 | 184,424 | 695,150 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 184,424 | 709,705 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △10,995 | △4,511 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △8,787 | 6,668 |
| その他の包括利益合計 | △19,783 | 2,157 |
| 四半期包括利益 | 164,641 | 711,863 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 164,641 | 697,308 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | 14,554 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(資本準備金の額の減少及び剰余金の処分について)

当社は平成25年5月14日開催の取締役会において、次のとおり資本準備金の減少及び剰余金の処分について決議し、同年8月1日に本減資等の効力が発生しております。

1. 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の目的

当社は繰越利益剰余金の欠損填補を行うとともに、今後の柔軟かつ機動的な資本政策や早期に復配できる体制を実現するため、資本準備金の額の減少及び剰余金の処分を行うものであります。

2. 資本準備金の額の減少の要領

(1) 減少する準備金の項目及びその額

資本準備金 832,548千円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 832,548千円

3. 剰余金処分の要領

会社法452条の規定に基づき、上記の効力が生じた後のその他資本剰余金の額を減少させ、繰越利益剰余金に振り替えて欠損を填補いたします。

(1) 減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 388,926千円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 388,926千円

4. 効力発生日

(1) 取締役会決議 平成25年5月14日

(2) 効力発生日 平成25年8月1日

(第2回無担保社債発行について)

当社は、平成25年7月1日開催の取締役会において、第2回無担保社債（以下、「本社債」といいます。）の発行を決議し、同月30日に払込が完了しております。

本社債の概要は下記のとおりです。

| | |
|---------|--|
| 名称 | あかつきフィナンシャルグループ株式会社第2回無担保社債 |
| 本社債募集総額 | 金10億円 |
| 各社債の金額 | 金100万円 |
| 利率 | 年1.85% |
| 払込金額 | 各社債の金額100円につき金100円 |
| 償還金額 | 各社債の金額100円につき金100円 |
| 年限 | 1年 |
| 償還期限 | 平成26年7月29日 |
| 利払日 | 1月29日及び7月29日 |
| 申込期間 | 自 平成25年7月17日 至 平成25年7月26日 |
| 払込期日 | 平成25年7月30日 |
| 募集方法 | 国内での一般募集 |
| 担保 | 本社債には担保及び保証は付されておらず、また、本社債のために特に留保されている資産はありません。 |
| 財務上の特約 | 「純資産維持条項」「子会社における自己資本規制比率維持条項」が付されております。 |
| 資金使途 | 当社グループ関連事業強化のための投融資に充当予定であります。 |

(第3回無担保社債発行について)

当社は、平成25年7月26日開催の取締役会において、第3回無担保社債（以下、「本社債」といいます。）の発行を決議いたしました。

本社債の概要は下記のとおりです。

| | |
|---------|--|
| 名称 | あかつきフィナンシャルグループ株式会社第3回無担保社債 |
| 本社債募集総額 | 金20億円 |
| 各社債の金額 | 金100万円 |
| 利率 | 年1.85% |
| 払込金額 | 各社債の金額100円につき金100円 |
| 償還金額 | 各社債の金額100円につき金100円 |
| 年限 | 1年 |
| 償還期限 | 平成26年8月29日 |
| 利払日 | 2月28日及び8月29日 |
| 申込期間 | 自 平成25年8月11日 至 平成25年8月27日 |
| 払込期日 | 平成25年8月30日 |
| 募集方法 | 国内での一般募集 |
| 担保 | 本社債には担保及び保証は付されておらず、また、本社債のために特に留保されている資産はありません。 |
| 財務上の特約 | 「純資産維持条項」「子会社における自己資本規制比率維持条項」が付されております。 |
| 資金使途 | 当社グループ関連事業強化のための投融資に充当予定であります。 |